

令和4年度 第2回 社会教育委員の会議 摘録

- 【日 時】 令和4年11月30日（水）午後3時00分～5時00分
- 【場 所】 大牟田市 生涯学習支援センター 1階 多目的室
- 【出席委員】 堤委員、篠原委員、堺(婦)委員、野田委員、松尾委員、田中委員、江崎委員、後藤委員、栗崎委員、安元委員、柿川委員、堺(裕)委員
- 【欠席委員】 長尾委員
- 【行政関係者】 坂井市民協働部長、大倉野市民協働部副部長、徳川生涯学習課長、村上生涯学習課地域学習担当課長、浦川生涯学習課社会教育主事、森生涯学習課社会教育振興担当職員

◆あいさつ

坂井市民協働部長
堺議長

◆協 議

1 子育て情報誌「おおむたっ子」への社会教育委員のメッセージについて

当日配布資料「子育て情報誌「おおむたっ子」第46号社会教育委員からのメッセージの掲載について」を基に、村上生涯学習課地域学習担当課長より説明。以下の意見・質問が出た。

議 長	子育て情報誌「おおむたっ子」へ社会教育委員のメッセージを掲載することについて、例年はこの会議の場でメッセージ内容を協議していたが、本年度は提案があるということなので、内容について賛否を判断したいと思うが、提案を受ける形でよろしいか。
委 員	異議なし
行政職員	子育て情報誌「おおむたっ子」へ社会教育委員のメッセージを掲載するにあたり、例年、社会教育委員の会議において協議し進めていた。 前回はコロナ禍でありアンケートという形でメッセージをいただいた状況であったことから、本年度のメッセージの掲載にあたっては、おおむたっ子編集委員から「社会教育委員としっかり協議をさせてほしい。」という意見があった。 協議にあたっては、社会教育委員全員とお話をするのが理想であるが、いまだコロナ禍であり、社会教育委員全員にお集まりいただくのは難しいと判断し、社会教育委員から数名人選いただき意見交換会をお願いしたいと提案させていただいた。以上、よろしくお願ひします。
委 員	異議なし
議 長	社会教育委員のメッセージの掲載について、事務局から人選の提案があるようなので、説明をお願いする。
事務局	この場で立候補があればお願ひしたいが、立候補が難しいかと思われるの

	<p>で事務局から提案させていただく。</p> <p>江崎副議長、柿川委員へお願いできないか伺ったところ、ご了解いただいたので、おおむたっ子より選出されている堺(婦)委員と合わせ3名をご提案させていただきます。</p>
議長	事務局からの提案に対し、委員の皆さんの意見を伺う。
委員	一同異議なし

◆報告

1 はたちの集い(旧成人式)について

当日配布資料「第75回 はたちの集い実施要項」に基づき、村上生涯学習課地域学習担当課長より報告。(質問・意見等なし)

2 地区公民館等の在り方についての取組みの現状について

当日配布資料「地区公民館の在り方についての取組みの現状」に基づき、村上生涯学習課地域学習担当課長より報告。以下の意見・質問が出た。

議長	<p>提言の骨子2の④にある「より市民に身近な施設で事業を実施します。」とあるのは、障害のある方を想定しているのか。</p>
行政職員	<p>地区公民館だけでない、ほかにもこれに代わる施設等があれば、出向いての事業を実施するというので、障がいのある方だけを想定しているという考えではない。様々な方々のニーズに応えられる形がとれればと考えている。</p>
議長	<p>中教審の生涯学習分科会においても「多様な障がいに対応した生涯学習について」ということで、施策のひとつに挙げられている。</p> <p>もともと提言をまとめたときにもその内容は含まれていたかと思うので、その点を含めた事業の展開をお願いしたい。</p> <p>ほかにご意見はありませんか。</p>
委員	<p>町内公民館に対してのアプローチをお願いしたい。例えば「まなばんかん」の冊子を各公民館長がもらってくるが、その活用の仕方が分からず、そのままにしているという公民館が結構あるようだ。私の住んでいる公民館が、今年たまたま公民館長だったので、企業の出前講座を取り入れた。</p> <p>他の公民館長へ聞いても、活用の仕方もどんなものかも分からないので、よかったら地区公民館の方もしくは生涯学習のボランティア派遣担当の方にもっと話をうかがえると、もっと活用できるのに…という話が先日あったので、アプローチをお願いしたい。</p>

行政職員	この4月生涯学習課へ着任して一番感じていたのは、生涯学習関係の情報が地域の皆様へ完全に届いていないということを課題として認識しました。まなばんかんの冊子に様々な情報が載っているが、活用の仕方が分からない。実際に活用した住民の方とか講師として活動されてあるボランティアの方たちの声というのは、なかなか載っていないという印象を持っていた。今後、そういう情報の伝え方や、やり方について見直しを図っていきたいと考えている。
議長	今後、提言を踏まえた検討・協議・展開をよろしく願いたい。

3 社会教育・生涯学習基礎調査研究について

「社会教育・生涯学習基礎調査研究」について、徳川生涯学習課長より報告。(質問・意見等なし)

4 令和4年度南筑後地区社会教育委員交流会について

「令和4年度 南筑後地区社会教育委員交流会 研修会参加報告書」に基づき、堺婦小与委員より報告。以下の意見・質問が出た。

議長	報告書のテーマにある「鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性」の「鍛える」とはどういう意味か？
委員	子どもをいろんなところに出して、心と体を鍛えまていきしょうという話です。大人だけではなく、子どもたちが大人と一緒に活動することによって、子どもたちも鍛えられるし育てられる。精神面でも肉体面でも大人と一緒に活動することによって鍛えられるという話があった。

5 令和4年度筑後地区市町村社会教育委員研修会について

「令和4年度 筑後地区市町村社会教育委員研修会」について、田中委員、江崎副議長より口頭報告。(質問・意見等なし)

◆講 義

1 小中一貫教育制度の取組みについて

当日配布資料「小中一貫教育制度の取組み」を基に、葉玉学校教育課主査より講話。

2 社会教育委員の役割と実践について

当日配布資料「社会教育委員の役割と実践」を基に、上野西九州大学子ども学部教授より講話。

⇒次回会議 令和5年1月25日(水) 予定